

定例会だより No.6

令和元年 12月発行
港区立港南中学校
PTA 会長 篠田 徹也

☆12月21日（土）13:30～第6回定例会を開催致しましたのでご報告致します。

1. 篠田会長挨拶

「学校と社会の関係をもっとなめらかにしたい」。

この言葉は、今年の4月から Teach For JAPAN という NPO からの派遣で、福岡の筑豊で中学校教師をしている私の知人のものです。「学びの愉しさを伝えられる教師になる」という志を抱いて大学～大学院と学校教育について学び、その後、生徒たちの将来に対して有意義な対話が重ねられるようにと自らビジネス経験を得るために某 IT 企業に入社し、6年間の経験を重ねて、現在教壇に立っています。

そんな彼が母校の研究発表イベントに登壇することになり、この教師生活を振り返った際に、ひとつ気づいたことがありました。それは「なりたくない教師像」をなってしまうていたのです。例えば「教室がうるさいと大きな声で怒鳴る先生」、「合理的説明なくルールを押し付ける先生」など。なぜそうってしまったのか。彼は【心の余白】を失ってしまったからと分析しました。「思い通りにならない」、「ちゃんとせねばならない」、「自分でどうにかしたい」。理想と責任感が「なりたくない教師（自分）」にしてしまったのではないかと。そしてそれは自分自身もさることながら、教育現場も同様ではないかと。世の中の変化や日々の業務の煩雑さによって心の余白を失われ、生徒たちに「ありがたい姿」で向き合いにくくなっているのではないかと。彼はそう整理しました。

そしてそれらの状態を俯瞰した上で彼はこう続けました。

「未来を担う生徒のために、学校や教師はもっと社会に頼ってよいのではないかと」。

「一方で世の中（保護者含む）は、教育現場に対してあれこれ期待するよりも前に、もっと学校の頑張りを認知してリスペクトしてみてもどうか。そしてリスペクトを前提として、社会の側には様々なサポートの手立てがあることを示してみてもどうか」と。

公教育はサービス業ではありません。教師と保護者は教育サービスの提供者と受益者ではなく、未来を担う生徒たちのための共創パートナーであることが望ましいと私も考えます。多様な経験や考えを持つ様々な保護者が集い、先生方と対話を繰り返し、生徒たちにとってよりよい教育環境を一緒に創り出すことが、環境変化の著しい時代だからこそ、より求められているのではないのでしょうか。ある研究によれば、幼少期や青年期に数多くの大人に出会い対話すると、人格形成に大きく作用して、幸せな人生を前向きに歩むこと好影響を及ぼすという結果があるそうです。先生と保護者が相互理解しながら相互尊重を重ね、共創パートナーとして関係性をなめらかに深めつつ、2020年よりよい PTA 活動を進めてゆきたいと思います。引き続きよろしくお願いいたします。

2. 佐々木校長先生挨拶

早いもので2学期も終わろうとしているところです。2学期は修学旅行、学芸発表会、道徳授業地区公開講座等、その都度毎にお世話になりましてありがとうございました。お陰様で子どもたちも充実した活動になった様です。港南中学校の1つの特色として性教育を行っています。全校一斉に同じ時間帯に各学年の発達に応じた内容で、1年生は男女別で昨今、何事も男女共修という事が多くなっていますが、今回あえて男女別にする事によって、第二性徴に差し掛かっている子どもたちが身体に対する戸惑い、異性に対する戸惑い等、本音で素直に発言出来る様に工夫致しました。1年生はこもりがちな話題に取り組みましたが、友だちと声に出しながら悩みをお互いオープンにし、健全に成長して頂けると有難いなと感じました。2年生は男女の付き合い方を SNS の会話を教員から提供し、この会話を自分たちがどう捉えるかを話し合いました。2年生には子どもたちの目線に立ち、子どもたちの考えを即す様な内容を意識して作っていますが今回、男女一緒にグループで男女の健全な付き合い方について考えられた1時間になったと思います。3年生は「LGBTQ」について話し合う機会を設けました。文部科学省から出ているビデオを活用しながらセクシャルな事だけではなく、人権広く、人権一般についても考える機会になった様で、自分たちなりの答えに行きついた様です。学年だよりでもお知らせしていると思いますが、ご自宅でも話をオープンでして頂けると子どもたちも悩み等

も保護者の方に打ち明けられる様になるのかなと思います。また、東京都全体の事でありますが、子どもたちに体罰調査をさせて頂きました。現段階ではそれに該当する生徒はいませんでしたのでご報告させていただきます。改めて保護者の皆様には文書でご報告する機会があると思います。1年生の修学旅行の日程と業者が決まりました。1年生の保護者の方には改めてお知らせ致します。もうすぐ冬休みです。12/27～1/5まで学校は完全閉鎖になります。電話も留守番電話になりますのでご不便をおかけしますが、子どもたちをご家庭、地域にお返りする貴重な1週間になると思いますので宜しくお願い致します。1/8が始業式です。またその日に子どもたちと再会出来る事を楽しみにしております。また引き続き宜しくお願い致します。

3. 中学校報告事項

(1) 学校行事連絡：鈴木副校長先生

保護者配布用行事予定表をご確認ください。

(2) 生活指導：生活指導主任 木本先生

毎月、学校生活に関するアンケートを実施しています。各学年成長に応じて取り組んでいるところです。3学期、まだまだ行事が続きますので子どもたちが安全に仲良く生活出来る様、アンテナを張って行きますので宜しくお願い致します。

(3) 進路相談：鈴木副校長先生

1年生：12/17に都立芝商業高校の生徒8名が来校し、マナー教室で講師を務めていただきました。

2年生：12/21 9月に行われた職場体験報告のプレゼンテーションを行いました。

3年生：12/15 都内の私立高校の入試相談が行われました。都立、私立高校の推薦希望者には校長先生、副校長先生の方で面接指導を進めています。今後、3年生には入試関係の具体的な指導を行います。

4. PTA 活動報告

本部：11/16 文化部講習会参加・11/19 芝浦連絡協議会懇親会参加・12/19 港南連絡協議会懇親会参加
12/19 地区青少年委員餅つきに関する打合せ

学級部：特になし

文化部：11/16『レゾナンス 外ミラーとハーバリアムの制作』の講習会 26名参加・11/27 講習会事後会合

広報部：特になし

校外部：特になし

推薦委員会：11/28 次期役員推薦用紙回収・11/30 推薦用紙開票・12/10 候補者決定・12/12 候補者一覧副校長先生に確認・12/21 定例会にて候補者報告

5. 検討議事

- ・餅つき行事について→地区成年委員会の方、校長先生、副校長先生、PTA 会長で打合をさせて頂きました。3学期になりましたら学校から餅つき大会要項のお手紙を配布致します。
- ・メールシステムについて→メール配信システムについて今後、定例会、本部内等で議論し、議案として整理します。またご案内致します。
- ・規約改定について→第四章 組織 第6条について今後、円滑な運営が行われる様に議論を致します。またご報告させていただきます。

6. 講 評：鈴木副校長先生

長い時間、皆さんと話し合いが出来ました。今後の先の見通しが深まった時間になったと思います。今年1年間、PTA 行事にご協力頂きましてありがとうございました。来年も是非、宜しくお願い致します。

次回 PTA 定例会は 1 月 18 日（土）13：30～2 階会議室にて開催致します。PTA 会員はどなたでもご参加頂けます。